

研修名	新任者のための精神保健福祉基礎研修Ⅰ
講師	保健福祉局精神保健福祉課、北九州市立精神保健福祉センター 北九州市立浅野社会復帰センター 相談支援事業所あさの 所長 黒木 由貴子 氏 ピアサポーター（精神障害のある当事者）2名 小倉記念病院 緩和ケア・精神科 部長 三木 浩司 氏
開催日時	令和元年5月30日（木）9：00～17：00
開催場所	北九州市総合保健福祉センター（アシスト21） 2階講堂
参加者数	68名（内訳：行政機関、医療機関、障害者支援機関等の職員）
研修の内容等	<p>精神保健福祉業務に関わる行政機関及び関係機関の新任者を対象に、精神障害者についての見識を深め、関係機関との連携や現場での適切な業務ができることを目的として開催した。①本市の精神保健福祉施策の概要、②精神保健福祉センターの概要、ゲートキーパー研修、③精神障害者の理解と対応～当事者からのメッセージ～、④精神疾患について（症状と治療など）をテーマに、講義形式で学んだ。</p> 
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> 福祉業務初心者の私にとって、行政のシステムが分かりやすかった。（①本市の精神保健福祉施策の概要） 精神的な部分へのケアの大切さ、奥深くに抱えている気持ちや状況を理解することの大切さを知った。（②ゲートキーパー研修） 考え方、受け取り方次第で精神障害者が生活しやすい町を作れると思った。（③精神障害者の理解と対応） 当事者の話を聞いて、支援のポイントとなりそうなことを多く得られた。（③精神障害者の理解と対応） 支援者としての心構えや考え方についてとても参考になった。（④精神疾患について） 精神疾患の特徴や接し方についての説明が分かりやすかった。（④精神疾患について） <p style="text-align: right;">など</p>